

令和4年度 特色ある区づくり予算（区役所企画事業） 実施状況

※区ビジョン：Ⅰ豊かな自然と都市機能の調和が取れたまち、Ⅱ人と人とのつながりを大切にする安心安全なまち、Ⅲ創造的な産業を育む活力のあるまち、Ⅳ未来に向けて人が輝き文化が育まれるまち、Ⅴ区民がまちづくりの主役として輝くまち

No.	事業名	※区 ビジョン	事業目的	R4年度（当初）事業内容	R4年度実施（予定）状況	これまでの成果・課題など/R5年度の方向性
1	「農」に親しむ	Ⅲ	市街地周辺に農地が近接し、豊かな農産物を身近に感じることができる江南区の特性を活かし、区民がより「農」に親しむことで、地元生産者や農産物への理解を深めるとともに、更なる地産地消の推進を図る。	○梅まつり ・R5.3開催予定 ○映像制作 ・江南区の「農」を紹介する映像を制作 ○栽培チャレンジ ・区民が栽培や収穫に触れあう機会づくり ○市民連携 ・農産物を活用した商品開発や販売拡大に向けたマーケティングを市民との協働で実施	○梅まつり ・R5.3開催予定 ○映像制作 ・江南区特産の農産物を使ったレシピ紹介映像作成中 ○栽培チャレンジ ・前期（春夏）：参加者32組：ミニトマト等をプランターで栽培 ・後期（秋冬）：募集準備中 ○市民連携 ・（農）あけぼのクラブとクラフト納豆プロジェクト実行委員会にて活動中	【これまでの成果・課題など】 ・コロナ禍における農業との触れ合う機会の創出に取り組んでいるが、著しく変化する状況に対して有効な手法が見いだせていない。 【R5年度の方向性】 ・引き続き、新しい繋がり方を模索し、現況に沿った機会の創出に努める。
2	地域ブランド「亀田縞」の販路拡大	Ⅲ	地域ブランドとして確立した亀田縞を、更に地域のアイデンティティへと昇華させ、地域での活用の拡大を目指すことで地場産業の振興と発展につなげる。	○亀田縞利用促進協議会により事業を実施 ・亀田縞タペストリー設置拡大 ・亀田縞を核とした区の魅力の発信（ミニ情報紙発行） ・異業種など多様なパートナーとの連携と、事業化に向けた取り組み ・区内小学校の亀田縞をテーマとした総合学習への支援	○亀田縞タペストリー設置拡大（区内4か所、区外2か所の予定） ○亀田縞を核とした区の魅力の発信（ミニ情報紙を4回発行予定） ○区内の異業種など多様なパートナーとの連携に向けた取り組み ○区内小学校の亀田縞をテーマとした総合学習への支援	【これまでの成果・課題など】 ・タペストリーの設置拡大や亀田縞を中心に区の魅力や人物などを情報紙として発信することで、日常的に見て、感じられるような環境づくりと認知の向上が図られている 【R5年度の方向性】 ・新たに区内の異業種との連携を模索しコラボ企画などを通じて、地元でのさらなる認知度の向上を目指す。また、タペストリーの設置を市内に拡大するなど、区外での認知度向上にも取り組む。

令和4年度 特色ある区づくり予算（区役所企画事業） 実施状況

※区ビジョン：Ⅰ豊かな自然と都市機能の調和が取れたまち、Ⅱ人と人とのつながりを大切にする安心安全なまち、Ⅲ創造的な産業を育む活力のあるまち、Ⅳ未来に向けて人が輝き文化が育まれるまち、Ⅴ区民がまちづくりの主役として輝くまち

No.	事業名	※区 ビジョン	事業目的	R4年度（当初）事業内容	R4年度実施（予定）状況	これまでの成果・課題など/R5年度の方向性
3	文化芸術の創造・発信	Ⅳ	江南区の文化芸術の発信拠点である江南区文化会館において、独自性の高い文化芸術公演の鑑賞機会を区民に提供することにより、文化の創造と振興を図る。	○事業の企画・運営業務委託募集要項に、著名人だけではなく、区（市）に縁のあるアーティスト等による公演の企画も可能であることを明記する。	○実施予定公演 「東大卒クイズ王 伊沢拓司講演会 & 江南区クイズ大会」 日時：10月30日(日) 開場13:00 開演13:30 入場料：大人2,000円、中学生以下1,000円 チケット販売枚数：350枚	【これまでの成果・課題など】 ・区民の芸術文化に関する興味関心が高まり、施設の認知度向上、利用促進につながっている。 【R5年度の方向性】 ・江南区ゆかりのアーティストなどによる芸術文化公演を開催し、区民プライドの醸成を促す。
4	地域商業活性化支援	Ⅲ	超高齢化社会において地域コミュニティの要となる地域商業の維持・存続を図りながら、併せて拠点商業地及び三・九の市の賑わいづくり・活性化を推進する。	○江南区魅力彩発見実行委員会に参画し、区内全体の商業の活性化につながる支援、事業に取り組む。	○既存イベントでの個店や商品の魅力発信 「亀田サンキューマルシェ」の実施 ○区全体の商業活性化に向けた事業の実施 区内のお店を巡るスタンプラリー「お店元気プラスキャンペーン」の実施	【これまでの成果・課題など】 ・これまでの区全体の取り組みを通じて、区内事業者らによる商工団体と連携・相談できる関係が構築できている。 【R5年度の方向性】 ・R2年度から支援地域を拡充し区内全域とした取り組みを継続して実施。 (R2：半額還元キャンペーン、割烹弁当まつり R3：月刊誌等を活用した区内の魅力発信)

令和4年度 特色ある区づくり予算（区役所企画事業） 実施状況

※区ビジョン：Ⅰ豊かな自然と都市機能の調和が取れたまち、Ⅱ人と人とのつながりを大切にする安心安全なまち、Ⅲ創造的な産業を育む活力のあるまち、Ⅳ未来に向けて人が輝き文化が育まれるまち、Ⅴ区民がまちづくりの主体として輝くまち

No.	事業名	※区 ビジョン	事業目的	R4年度（当初）事業内容	R4年度実施（予定）状況	これまでの成果・課題など/R5年度の方向性
5	江南区ぐるっと 巡って発見・体 験ツアー	Ⅲ	固有の文化や伝統を有する 5地区で構成される江南区 で、それぞれの観光資源を発 掘、深掘りを行うとともに、 その情報を発信・提案するこ とで集客と関係人口の拡大を 図る。	○区の魅力の発信 ・二次交通支援 ・区の魅力をめぐる発見体験ツアー ・まち歩き ※区内の祭りやイベント、様々なコン テンツについて、区の魅力としての活 用を検討していく。	○区の魅力の発信 ・二次交通支援は中止 既存イベントの規模縮小、中止のため ・区の魅力をめぐるバスツアー（2回実施） 1回目（7月30日）は中止 2回目（秋季予定）は関係者と企画中 ・まち歩き 袋津三昧実行委員会への参加による まち歩きの開催及び、亀田中学校との 共同企画によるまち歩きマップの製作 酒屋町でのまち歩き 企画検討中	【これまでの成果・課題など】 ・各地区で知られていない魅力ある祭りやイ ベントや、地理的な歴史をベースにしたバス ツアーによる魅力発信ができた。 【R5年度の方向性】 ・マイクロツーリズムが見直されている中、 区内の魅力・お宝など隠れた観光資源を掘り 起こし、さらに食や体験などを組み合わせた 形で江南区の新たな観光スタイルとしての情 報発信、事業化による提案から、交流人口と 関係人口の拡大につなげる取り組みに繋げて いきたい。
6	北方文化博物館 を活用した文化 発信事業	Ⅳ	国登録有形文化財である県 下最大級の豪農の館「北方文 化博物館」を舞台に、地域が 誇る伝統・文化に触れる機会 を提供することで、江南区に 対する愛着の向上を図る。	○北方文化博物館において、江南区民 無料入館を実施し、伝統・文化に触れ る機会を提供する。	○江南区民を対象とした北方文化博物館への 無料入館期間※を設定 ※令和4年10月29日(土)～11月6日(日)の9日 間を予定 ○上記期間中に、北方文化博物館にて江南区 民を対象とした様々なイベントを開催	【これまでの成果・課題など】 ・江南区民を対象とした北方文化博物館への 無料入館期間を設定し、この期間中に企画展 「豪農のお宝展」を開催することにより、地 域が誇る伝統・文化に触れる機会を提供し た。 【R5年度の方向性】 ・コロナ感染の状況を視野に入れつつ、北方 文化博物館において、区民の地元への誇りや 愛着の醸成に寄与する、効果的な事業を実施 する。

令和4年度 特色ある区づくり予算（区役所企画事業） 実施状況

※区ビジョン：Ⅰ豊かな自然と都市機能の調和が取れたまち、Ⅱ人と人とのつながりを大切にする安心安全なまち、Ⅲ創造的な産業を育む活力のあるまち、Ⅳ未来に向けて人が輝き文化が育まれるまち、Ⅴ区民がまちづくりの主役として輝くまち

No.	事業名	※区ビジョン	事業目的	R4年度（当初）事業内容	R4年度実施（予定）状況	これまでの成果・課題など/R5年度の方向性
7	こあがの川 フィッシング大会	Ⅰ	小阿賀野川などの水辺空間を活用し、新たな魅力の創出と交流人口の増加につなげる。	○こあがの川フィッシング大会の開催 ・場所：小阿賀野川河川公園酒屋広場 ・開催日：9月第2日曜日 ※9月第2日曜日は、両川コミ協主催のカヌー体験会と同日開催 ・内容：インストラクターの指導のもと、釣りを通じて水辺空間の楽しみ方を学ぶ。 ・参加者数:小学生親子ペア10組/回 ◇課題 ・まちづくり部会でご意見をいただいた複数回開催について検討	○こあがの川フィッシング大会の開催 ・場所：小阿賀野川河川公園酒屋広場 ・開催予定日：9月11日（日）午前8時～ ※両川コミ協主催のカヌー体験会と同日開催 ・内容：インストラクターの指導のもと、釣りを通じて水辺空間の楽しみ方を学ぶ。 ・参加者数：小学生親子ペア10組（8月7日から募集開始） ・新型コロナウイルス感染状況などから、R4年度開催は今回のみとする。	【これまでの成果・課題など】 ・R2、R3年度は新型コロナウイルス感染状況から、両川コミ協主催のカヌー体験会とともに中止となった。 【R5年度の方向性】 ・R4年度の実施結果を踏まえ、内容・規模について検討のうえ、引き続き実施する予定 ・複数回開催については、新型コロナウイルス感染状況などを確認しながら、引き続き検討する。
8	いい汗 いい食 江南健幸ライド	Ⅰ	阿賀野川、小阿賀野川、信濃川など、水と緑のネットワークを形成する資源を活用し、整備したサイクリングロードの利用促進に取り組むとともに健康づくりの推進や交流人口の拡大を図る。	○いい汗 いい食 江南健幸ライドの開催 ・整備したサイクリングロードを利用した健康づくりの推進や交流人口の拡大に向け、今後も事業を継続していく。 ・感染症対策の徹底や通行の安全を確保しつつ、江南区の魅力が感じられるルートの選定や、食の提供を行う。 ◇課題 ・江南区民の健康増進のため、①区民が参加しやすい内容や②わかりやすい広報のあり方などを検討していく。	○いい汗いい食江南健康ライドの開催 ・開催予定日：9月11日（日） ・内容：ロングコース（約40km） ショートコース（約15km） ・募集者数：ロング160名、ショート40名 ※ 7月29日から募集 ①江南区民は一般に先駆けて7月25日から募集開始 ②複数の情報ツールを活用した広報の実施 ・区報や区HP ・区内各所にポスター掲示とチラシ設置 ・FM番組でのイベント紹介 など	【これまでの成果・課題など】 ・R2、R3年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止とした。 ・江南区民が参加しやすいよう先行募集枠を設け、区だより等による広報活動を行い、準備を進めている。 【R5年度の方向性】 ・引き続き、健康増進や交流人口の拡大、江南区の魅力発信を目指し開催していきたい。 ・参加者アンケートを行い、事業内容・規模・広報に反映させていく。

令和4年度 特色ある区づくり予算（区役所企画事業） 実施状況

※区ビジョン：Ⅰ豊かな自然と都市機能の調和が取れたまち、Ⅱ人と人とのつながりを大切に作る安心安全なまち、Ⅲ創造的な産業を育む活力のあるまち、Ⅳ未来に向けて人が輝き文化が育まれるまち、Ⅴ区民がまちづくりの主役として輝くまち

No.	事業名	※区ビジョン	事業目的	R4年度（当初）事業内容	R4年度実施（予定）状況	これまでの成果・課題など/R5年度の方向性
9	「江南区をPR」魅力発信プロジェクト	Ⅲ	区民だけでなく、首都圏などの20歳代の就職活動の学生～子育て世代の若者などをターゲットに江南区の住みやすさや魅力などを発信することで、江南区への移住の促進を目指す。	○区内商工団体や区役所等で構成される江南区魅力発信プロジェクト実行委員会にて事業を展開（ふるさと江南区宅配便を継続、魅力発信動画コンテンツ、県外大学生同士が交流する機会を設ける予定） ○区ホームページから随時情報発信	○区内商工団体や区役所等で構成される江南区魅力発信プロジェクト実行委員会を設立し、事業を展開 ○10月頃に「ふるさと江南区宅配便」を県外在住の区内出身の大学生等100人に送付予定 ○2月頃に江南区PR動画コンテストを新たに開催 ○県外大学生同士が交流するイベントを検討中	【これまでの成果・課題など】 ・昨年度の「ふるさと江南区宅配便」では、区内企業・団体11者の協賛をもらい、県外に住む市内出身学生600人に物資を送付した。 ・受け取った学生からは、「地元で就職したい」、「ふるさとの魅力に気付いた」といった事業の目的・趣旨に合致した反応が寄せられるなど、地元の思いが学生に伝わり、江南区とのつながりを深めることができた。 【R5年度の方向性】 ・今年度の実施内容を踏まえ、魅力発信、移住促進につながる取り組みを実行委員会で検討、実施する。
10	みんなで語り、考える 使いやすい公共交通	Ⅰ	江南区は区バスのほか、複数の住民バスが運行していることから更なる連携強化や啓発活動を通じ、区民がより使いやすい公共交通の実現につなげる。	○小学生の利用促進のため、小学校で区バス乗車体験学習会を実施 ○コロナ後を見据え、利用者を再増加させるため、区内外に対しての周知を強化 ○SDGsの目標達成のため、江南区ノーマイカー運動を実施	○小学生の利用促進・意識醸成につなげるため小学校5校で区バス乗車体験学習会を継続して実施予定 ○利用者数の回復に向けた取り組みや収支率の改善に向けて、運行事業者や地域交通団体等と連携し10月頃に区内ノーマイカー運動を新たに実施予定	【これまでの成果・課題など】 ・両川地区での新たな移動手段の検討や社会実験を実施。 ・令和3年度は、前年度に比し、バス利用者増加傾向にあるものの、コロナ拡大前の水準には戻っていない。 【R5年度の方向性】 ・地域の実情に応じた移動手段の構築や利用促進につながる取り組みを実施する。 ・過度なマイカー依存から公共交通の利用転換が促進されるよう意識・啓発を引き続き実施する。

令和4年度 特色ある区づくり予算（区役所企画事業） 実施状況

※区ビジョン：Ⅰ豊かな自然と都市機能の調和が取れたまち、Ⅱ人と人とのつながりを大切に作る安心安全なまち、Ⅲ創造的な産業を育む活力のあるまち、Ⅳ未来に向けて人が輝き文化が育まれるまち、Ⅴ区民がまちづくりの主役として輝くまち

No.	事業名	※区 ビジョン	事業目的	R4年度（当初）事業内容	R4年度実施（予定）状況	これまでの成果・課題など/R5年度の方向性
11	江南区安心・安全な地域づくりの推進	Ⅰ	三方を川に囲まれ浸水被害や河川の氾濫などが懸念される江南区において、区民が「自分たちの地域は自分たちで守る」という意識の醸成や地域防災力の強化を図り、安心安全な地域づくりを推進する。	<p>○自分たちの地域は自分たちで守るという意識の醸成と安心・安全な地域づくりを推進するために必要な資機材の整備等を支援する。</p> <p>○豪雨災害が全国で多発している状況を鑑み、周囲を河川に囲まれている江南区において、円滑な避難所運営ができる体制の構築を進めるための講習会を実施する。また、特に洪水の危険性が高い地域性を考慮した物品の整備を実施する。</p> <p>○江南区では自主防災組織結成率（世帯数比8区中8位）や防災訓練実施数が停滞している。さらなる地域防災力の向上においては、自主防災組織の訓練活性化と併せ、地域に住んでいる若年層における防災教育・意識の啓発がより必要であることから、区内公立中学校でのジュニアレスキュー隊育成講習会を実施する。</p>	<p>○コミ協委託事業に係る申請数は現時点で0件</p> <p>○災害時において、円滑な避難所運営ができる体制の構築に向け、平時からの避難所運営委員会立ち上げに向けたワークショップを重点地区（令和4年度曽野木地区）にて実施予定。</p> <p>○避難所現地検討会后、物品の状況を確認し、必要物品を整備予定。</p> <p>○区内公立4中学校でジュニアレスキュー隊育成講習会を開催済み。8月時点で未開催の2校は9月、11月に実施予定。</p>	<p>【これまでの成果・課題など】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分たちの地域は自分たちで守るという意識の醸成や資機材の整備により安心・安全な地域づくりが図られている。 ・若年層における防災意識の啓発や技術の習得が図られているほか、平時からの避難所運営等の検討を機に、コミ協単位での地域防災力の向上が図られている。 ・感染症の影響により、減少していた防災訓練の状況も過去2年間に比べ、少し回復しつつあるものの、未開催や中止がまだまだ多くなっている。 <p>【R5年度の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コミ協委託事業は、一定の成果を果たしたため廃止予定。 ・防災意識の啓発、地域防災力の向上に資する取り組みを実施予定。

令和4年度 特色ある区づくり予算（区役所企画事業） 実施状況

※区ビジョン：Ⅰ豊かな自然と都市機能の調和が取れたまち、Ⅱ人と人とのつながりを大切にする安心安全なまち、Ⅲ創造的な産業を育む活力のあるまち、Ⅳ未来に向けて人が輝き文化が育まれるまち、Ⅴ区民がまちづくりの主役として輝くまち

No.	事業名	※区 ビジョン	事業目的	R4年度（当初）事業内容	R4年度実施（予定）状況	これまでの成果・課題など/R5年度の方向性
12	江南区ふれあい・ささえあいプランの推進	Ⅱ	<p>亀田駅東側は福祉施設や特別支援学校等が集まる地域で、周辺には亀田公園、高等学校等があり、こうした江南区の地域特性を生かし、区民・福祉団体・コミ協・区社協・区役所等が協働することで、区内の地域福祉を推進し、江南区地域福祉計画の基本理念「みんなでささえあい安心して暮らせるまち江南区」の実現を目指す。</p>	<p>○ふれあい・ささえあい交流事業については「こうなんふれ愛まつり」を9月下旬に開催予定。 あわせて、共生のまちづくりを推進するため、障がい者アート展も同時開催予定。また、障がい者アートの巡回展示については、江南区内数か所で行う予定。 ○江南区民福祉大会については、12月上旬に開催予定。 ○障がい者施設のネットワークの推進、授産品の魅力向上については、引き続き授産品の販売や商品の魅力紹介を行う予定。 ○福祉センター内「子どもたちの居場所」活性化の推進については、子どもたちが企画・運営するイベントを8月に開催予定。また、3月には周年祭を開催予定。 ○フレイル予防訪問については9月から11月に実施予定。（フレイルチェック事業と同じ対象地域とする。）</p>	<p>○ふれあい・ささえあい交流事業については、10月9日（日）に新潟ふれ愛プラザ・亀田駅前地域交流センターで開催予定。あわせて、障がい者アート展を10月9日から10月31日の間、亀田駅自由通路を中心に開催予定。また、障がい者アートの巡回展示については、江南区内2箇所（横越地区・曾野木地区）で障害者週間にあわせて12月に行う予定。 ○江南区民福祉大会については、12月3日（土）に開催予定。 ○障がい者施設のネットワークの推進、授産品の魅力向上については、「まちな駅」と授産品販売を行うなど商福連携を行う予定。 ○福祉センター内「子どもたちの居場所」活性化の推進については、8月11日に子どもたちが企画・運営するイベントを開催する。また、3月には周年祭を開催予定。 ○フレイル予防訪問については、9月から11月に両川小学校区で実施予定。（フレイルチェック事業は6月、12月に実施）</p>	<p>【これまでの成果・課題など】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染拡大により、ふれあい・ささえあい交流事業については規模を縮小、区民福祉大会について、令和3年度と同様に定員を大幅に減らすこととなったが、開催することができた。 ・障がい者アート展については、ふれあい・ささえあい交流事業と同時開催したほか、横越出張所と曾野木地区公民館で巡回展示を行い、共生社会についての周知を図った。 ・フレイル予防訪問については、訪問調査を行った約9割の方へフレイル予防について周知することができた。 ・課題としては、新型コロナウイルス感染対策や事業の中止・延期の判断が難しいことが挙げられる。 <p>【R5年度の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮しながら、地域福祉及び共生社会の推進に向け、引き続き各種事業を実施していく。

令和4年度 特色ある区づくり予算（区役所企画事業） 実施状況

※区ビジョン：Ⅰ豊かな自然と都市機能の調和が取れたまち、Ⅱ人と人とのつながりを大切にする安心安全なまち、Ⅲ創造的な産業を育む活力のあるまち、Ⅳ未来に向けて人が輝き文化が育まれるまち、Ⅴ区民がまちづくりの主役として輝くまち

No.	事業名	※区 ビジョン	事業目的	R4年度（当初）事業内容	R4年度実施（予定）状況	これまでの成果・課題など/R5年度の方向性
13	地域で見守り応援事業～見守る目 見守る心～	Ⅱ	地域の中で、認知症高齢者を支援したい人、子育て応援をしたい人を掘り起こし、区民・民生児童委員・地域教育コーディネーター・コミ協等が協働して認知症高齢者や子育てを見守ることで、高齢者や子育て世代を支え、安心して暮らせる地域の実現を目指す。	<p>○江南区見守り隊メールは積極的な広報を継続し、登録者の増加を図る。</p> <p>○江南区見守りシール交付事業は、対象者をより多く申請に結び付けるため、介護認定調査内容を踏まえた申請勧奨を実施。また、積極的な広報を継続するとともに、見守りシールを身に着けた人を正しく理解すること、シールを偏見なく身に着けることについての認知を広める。</p> <p>○すでに子育て支援者がいるが、江南区子育て応援団として具体化することで一体的に地域で応援する機運を醸成できた。引き続き、子育て応援団の登録の周知と促進を行う。</p> <p>○子育てに関する交流会を開催し、支援を必要とする人が望んでいる支援を受けられるよう仕組みづくりを行う。また、オンラインを活用した育児相談等についても機会を通じてニーズを把握し、検討を進める。</p>	<p>○江南区見守り隊メール [配信状況（7月末時点）] ・不審者情報 5件 ・はいかいシルバーSOS情報 1件 ・その他情報 4件（不審者を見かけた際の対応など） [登録状況（7月末時点）] ・新規登録者数 22名</p> <p>○江南区見守りシール交付事業 [制度周知] ・介護認定調査内容を踏まえた申請勧奨 ・区だより（7月3日号） ・地域の茶の間での説明 ・アピタパワー新潟亀田店に展示ブースを設置予定（9月を予定） [声かけ見守り訓練] ・亀田西小コミ協（6月25日） ・曾野木地区コミ協（10月を予定）</p> <p>○子育て応援団 [制度周知] ・区だより（6月5日号） ・各種団体への説明 [登録状況（7月末時点）] ・新規登録者数 45名</p> <p>○子育てに関する交流会 [意見交換会] ・「きいて、きかせてトーク」（11月を予定） [ニーズ把握] ・オンライン育児相談等に関するアンケート調査（9月を予定）</p>	<p>【これまでの成果・課題など】 [成果（7月末時点）] ・江南区見守り隊メール登録者数 217名 ・江南区見守りシール交付数 16名 ・江南区子育て応援団登録者数 444名 [課題] ・見守り隊メールおよび子育て応援団について、登録者の増加を図るための効果的な周知 ・見守りシール交付事業について、見守りシールを身に着けた人を正しく理解すること、シールを偏見なく身に着けていただくための周知</p> <p>【R5年度の方向性】 ・江南区見守り隊メールについては、引き続き積極的な広報を継続し、登録者の増加を図るとともに、江南区見守りシール交付事業は、介護認定調査内容を踏まえた申請勧奨を継続するなど、申請者の増加を図る。 ・子育て応援団についても積極的な広報を継続し、登録者数の増加を図るとともに、子育てを応援したい方と支援してほしい方の交流する機会を設ける。</p>